

2006 年度 文部科学省先導的大学改革推進委託事業
「今後の初年次教育の在り方について」
大阪市立大学・大阪府立大学共同セミナー
～初年次教育改善のための大学の関わり方についてのワークショップ～

**Improving First-Year Student Success:
Institutional Interventions that Work**

初年次教育のより良いあり方を考え、その実践を進めていくために、初年次教育の教育実践・組織づくり・コンテンツづくりなどの第1人者でもある米国人講師お二人を招いて、以下の通りセミナーを実施いたします。

初年次教育実施の組織づくり、チームによる教育実践、アクティブ・ラーニングの方法、コンテンツ・教材開発等、幅広い観点から米国の大学の初年次教育についてご紹介くださる予定となっております。

皆さまには、万障お繰り合わせの上、宜しくご参集下さいますようお願い申し上げます。

なお、基本的にはワークショップ形式を考えておりますが、ご参加いただく人数が多数の場合には講演形式となります。何卒ご了承ください。

また準備の都合上、事前に参加人数を把握させていただきたいと存じます。

参加を希望される方は、大阪市立大学大学教育研究センターの以下のメールまでご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

大阪市立大学 大学教育研究センター
申し込み先メールアドレス：center@rdhe.osaka-cu.ac.jp

記

題 目	: 「Improving First-Year Student Success: Institutional Interventions that Work」
講 師	: Randy Swing 氏 (米国初年次教育政策センター所長) Jean Henscheid 氏 (元サウスカロライナ大学、 現 About Campus 誌編集者) ※通訳つき
日 時	: 2006年11月28日(火) 午後3時30分～5時
場 所	: 学術情報総合センター10階会議室S10A